

## 寅さん歩 その 26

### 東京の主要道路の起点～終点



### 蔵前橋通り－1

平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「日比谷通り」、「清澄通り」、「晴海通り」、「新宿通り」、「青山通り」、「玉川通り」、「尾久橋通り」、「尾竹橋通り」、「言問通り」、「墨堤通り」、「多摩堤通り」、「三ツ目通り」、「四ツ目通り」、「早稲田通り」、「浅草通り」、「六本木通り」、「池上通り」、「駒沢通り」、「海岸通り」、「清洲橋通り」、「井ノ頭通り」、「葛西橋通り」、「中野通り」、「平和橋通り」、「大久保通り」と歩いてきました。

今回は「蔵前橋通り」を歩きます。蔵前橋通りは文京区湯島の本郷通りのサッカーミュージアム入口交差点を起点に、江戸川区北小岩の千葉街道の江戸川交差点に至る延長約14kmの道です。写真右上は蔵前橋通りの道路名標識（都道315号線）です。蔵前橋通りは今までに歩いた多くの道で交差しましたが、終点が千葉県境までと長いので後回しにしていた道です。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました（一部は以前の訪問時に撮影したものもあります）。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

### [日本サッカーミュージアム入口交差点]

文京区湯島二丁目 最寄駅 JR中央線 お茶の水駅

本郷通り（国道17号線）の日本サッカーミュージアム入口交差点（写真下左）が蔵前橋通りの起点です。左の道を行くと日本サッカーミュージアムの建物

(写真下右) があります。移転のため 2023 年 2 月 26 日から休館しています。  
以前の日本サッカーミュージアムについては寅さん歩 330 東京の博物館めぐりー17 文京区ー4 をご覧ください。



## [清水坂下・妻恋坂交差点] 文京区湯島三丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 末広町駅

写真下左は妻恋坂交差点で左が清水坂です。清水家（精機会社）が所有の土地を大正時代、坂に整備、町の人々から「清水坂」と呼ばれたそうです。直進すると塚恋坂交差点（写真下右）です。妻恋坂は左側上に日本武尊と妃の弟橘姫（夫の東征に同行した折、荒れる房総の海に我が身を投げて海を鎮めた）を祀る「妻恋神社」があります。



## [外神田五丁目交差点] 千代田区外神田五丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 末広町駅

外神田五丁目交差点（写真下右）で中央通り（都道 437 号線）と交差します。左へ行くと上野方面、右へ行くと日本橋方面です。蔵前橋通り（都道 315 号線）は直進します。



## [台東一丁目交差点] 台東区一丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 末広町駅

台東区に入り、台東一丁目交差点（写真下左）で昭和通り（国道 4 号線）と交差します。都道の蔵前橋通りの緑色の道路名標識は主要地方道とのことです



## [鳥越一丁目交差点] 台東区鳥越一丁目

最寄駅 JR総武線 浅草橋駅

鳥越一丁目交差点（写真下右）で清洲橋通りと交差します。左へ行くと入谷方面、右へ行くと清洲橋方面です。[下町まちしるべ]の案内板によると「鳥越の町名は鳥越神社にちなんで付けられた。この付近は白鳥村と言われていた。日本武尊が東国平定のため東征する折、この地にしばらく留まったことから村

の人々はそのご威徳を慕い尊び、651年に白鳥山の山上に白鳥明神として奉祀した。1046年頃、源義家親子率いる軍勢が奥州征伐の折、ここで飛び立つ白鳥に浅瀬を教えてもらい、無事に川を渡ることが出来た。義家は白鳥明神の加護とたたえ、鳥越大明神の社号を奉った」と記載。



**[鳥越神社]** 台東区鳥越二丁目 最寄駅 JR総武線 浅草橋駅

左側にある鳥越神社の鳥居から入り、左奥に本殿（写真下右）があります。例大祭の千貫御神輿が渡御する「鳥越夜祭」が有名とのことですが、寅次郎、未だ見たことはありません。夜の外出はすっかりご無沙汰していますので。



**[蔵前一丁目交差点]** 台東区蔵前一丁目 JR総武線 浅草橋駅

蔵前一丁目交差点（写真下右）で江戸通り（国道6号線）と交差します。

左へ行くと浅草駅方面、右へ行くと浅草橋方面です。



交差点の右側は蔵前警察署です。左側の東京都下水道局の敷地の中に「蔵前水の館」（写真下左）がありました。下水道幹線の人孔を活用した見学施設です。その先には「浅草御蔵跡」碑（写真下右）がありました。説明板には『江戸幕府が全国に散在する直轄地（天領）から年貢米や買い上げ米などを収納、保管した倉庫です。浅草御蔵は浅草御米蔵ともいい、主として旗本、御家人の給米用に供され、勘定奉行の支配下に置かれました。浅草御蔵の前側を「御蔵前」といい米問屋の店が建ち並んで、町名の「蔵前」もここに由来します』と記載。



**[蔵前橋]** 台東区蔵前一丁目・墨田区横網一丁目

最寄駅 都営地下鉄浅草線 蔵前駅

蔵前橋は関東大震災の復興計画で1927年（昭和2年）竣工の隅田川にかけられた橋で台東区と隅田区の区境となります。

橋から左には東京スカイツリー（写真下左）、右には両国国技館の屋根（写真下右）が見えます。



写真下左は墨田区側から振り返り見た蔵前橋です。隅田川の両サイドは「隅田川テラス」（写真下右）で歩くことができます。



**[石原一丁目交差点・横網町公園]** 墨田区石原一丁目

最寄駅 都営地下鉄浅草線 蔵前駅



石原一丁目交差点で清澄通（都道 463 号線）と交差します。左へ行くと駒形橋方面、右へ行くと門前仲町方面です。

右側は「横網町公園」（写真上右）で慰霊堂・復興記念館があります。寅さん歩 336 東京の博物館めぐりー23 墨田区ー4 及び寅さん歩 451 清澄通りー1 をご覧ください。

## [石原三丁目交差点] 墨田区石原三丁目

最寄駅 都営地下鉄浅草線 本所吾妻橋駅

石原三丁目交差点（写真下右）で三ツ目通り（都道 319 号線）と交差します。左へ行くと言問橋方面、右へ行くと木場方面です。



## [法恩寺橋・大横川親水公園] 墨田区石原四丁目

最寄駅 JR総武線 錦糸町駅

法恩寺橋（写真右）の下は大横川親水公園になっています。

大横川親水公園（写真下）は大横川の一部を埋め立てて作られたもので、錦糸町付近から東京スカイツリー南側の業平橋下まで続く公園です。桜の時期は見事な桜並木が続きます。





今回はここまでとします。

## [バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、バーチャルウォーク「東海道五十三次」京上りに挑戦しています。東海道五十三次はバーチャルウォーク「弥次さん 喜多さんと伊勢参り」で2021年（令和3年）9月から歩きました。寅さん歩 379 令和3年10月から掲載済です。

今回は宿場などを紹介しながらゆっくりと歩きます。現在やこれから東海五十三次を歩くウォーカーの皆様と街道途中でお会いするのを楽しみにしています。連絡を取り合って、どこかの宿でバーチャル宴会をしたいですね。皆様の旅の進度のご連絡をお待ちしています。

2023年8月8日、お江戸日本橋（現在の中央区日本橋一丁目）を出発、2023年10月7日蒲原宿（現在の静岡県静岡市清水区）（江戸日本橋から148km）に到着しました。各宿場は歌川広重の浮世絵（無料画像）や宿場などでの話題を紹介します。各宿場については八柳さんからいただいた「完全東海道五十三次ガイド（東海道ネットワークの会）」を参考にしています。

写真下は「蒲原 夜之雪」です。雪がしんと降り積もる様を表現しています。背景は水墨画のように白と黒で描かれています。人物に色を配することにより背景から浮き立たせています。



広重作品の中でも傑作の一つとされる作品です。



蒲原の名産品はいるかのすまし（イルカのひれ・皮の部分をゆで、その脂身を加工したガムのようなもの）や削り節です。写真下左がいるかのすましですが、寅次郎は食べたことはありません。写真下右はいわし削り節です。



毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。今回の東海道五十三次のコースシートは1マス2 kmを塗りつぶして進みます。マイペースの散歩で塗りつぶしていく楽しみがあります。また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷してご利用ください。

平野 寅次郎 拝